

インターネットバンキングにおける新たな不正送金の事例とご注意について

最近、新たなウイルスの発生により、これまでにない不正アクセス・不正送金の被害が全国の金融機関で発生しています。

ウイルスの主な感染経路はメールとされていますので、身に覚えのないメールや添付ファイルを開封せず、また、通常の手続きと異なる不審な画面が表示された場合は ID・パスワード等の重要情報を入力せずに、当金庫へご連絡くださいますようお願いいたします。

<新たに確認された事例について>

ケース 1	ログイン ID とパスワードの認証を実施した後、本来入力不要な場面で確認用パスワードの入力を要求する画面が表示された。
ケース 2	パソコン操作中に金融機関を騙ってセキュリティのためワンタイムパスワードを入力するよう要求する画面が表示された。
ケース 3	インターネットバンキングにログインしようとしたところ、操作待機中を示すワンタイムパスワード入力画面が表示された。この画面にワンタイムパスワードを入力しても再入力を要求され続けたため、何回かワンタイムパスワードを入力したがログインすることが出来なかった。

ケース 1～3 ではいずれもパスワード入力を誘導する画面が出力されていますが、当金庫では

◎振込等の取引内容確認時以外で確認用パスワードの入力をお願いすることはありません。

◎下記のお取引以外でワンタイムパスワードの入力をお願いすることはありません。

- ・振込・振替（都度指定方式）
- ・総合振込、給与（賞与）振込
- ・各種料金払込み（民間のみ）
- ・振込先の登録・変更
- ・利用者情報の登録・変更
- ・ハードウェアトークンの失効（ワンタイムパスワードの）利用解除

上記以外で確認用パスワード、ワンタイムパスワード等の重要項目の入力画面が表示されても絶対に入力しないでください。

<セキュリティ対策実施のお願い>

安全にインターネットバンキングをご利用いただくため、下記のセキュリティ対策を実施いただきますようお願いいたします。

[セキュリティ対策実施のお願いはこちら](#)

以上